

センター通信 2017年 クリスマス号



静岡キリスト教盲人伝道センター 2017年12月15日発行

巻頭メッセージ

『先ずは身近な人への働きかけ』

センター会計監査 鈴木 雅樹
(改革派 静岡教会長老)

来年、盲伝センターは創立 50 周年を迎えます。その歩みは幾多の困難を乗り越え、神様より賜った豊かなお恵み・お導きを確認するものでありましょう。

私が見知っているのは 1980 年代頃のものですが、当時、創立者たる青山御夫妻がバリバリで働いていた時期で、草創期を過ぎた成長期とも言える時期でした。利用者の皆さんから「この本を読みたい」という依頼が寄せられ、センターとしても『これを読んで欲しい』などといった思いから点字書やテープが盛んに制作され、書架もどんどん増設されていました。また、毎年、ホ・ロゴスが出来上がると、教会員やボランティアの皆さんが発送先の宛名書き、ロゴスの折込み・封入などの奉仕を行うことが定例行事であり、これも懐かしい思い出です。

現在は、円熟期に入ったと言えるのでしょうか。相変わらず多忙で、職員やボランティアの皆さんが何とか業務をこなし、既存・定型の業務に加えて、時代の変化に対応すべく腐心しています。この変化には、後天的な視力障害者の増えたことや OA 機器の普及・進展に伴い、パソコン等を操作・活用できる人たちが著しく増加したこと、また、敢えて点字を習得しなくても情報が得られる環境になったことなどが挙げられます。点字図書・テープなどを介さなくても、障害者自身やサポーター等が情報源にアクセスすることにより、直接必要な情報を即座に得ることができるのです。早く読みたい・知識を得たいという気持ちは古今東西変わることはありませんから、それが可能になることは喜ばしいことではありますが、物事には常に表裏一体の面があります。

その一つは、センターの存在が曖昧なものにならないかということです。一般的な話ですが、情報システムを通じて、必要な情報を瞬時に手軽に得られることは、当初は『感謝を覚える』でしょうが、繰り返されていくうちに『自然なもの』となり、やがてそれが『当

然のもの』になっていくことも考えられます。また、提供情報に関しても、実際にあるもの・製作されたもので満足し、欲しいものを直接意思表示することが敬遠される恐れ（消極的選択）もあります。これは、現代人の傾向の一つである、『兎に角、すぐに欲しい・満たされたい・解決したい』というスピード感覚や、出来るだけ人と顔を合わせたくない・人と接することを少なくしたいという直接交流忌避の感情とも相俟ったことでもあります。

このようにお互いに顔が見えない・見え辛くなるということは、利用者センターとの関係の希薄化、利用者ニーズの把握困難、福音伝道の弱体化などが考えられ、これは根幹に係る問題です。また、附随的に献金の減少などにも繋がり、事実、センターがいただいている献金総額は年々漸減傾向にあります。

多くのものは時代の変化に抗うことはできませんが、盲人や弱視者に対するキリスト教伝道・人としての成長を促すことの目的は決して変わらないものです。それは、盲人や視覚障害者の知的好奇心が叶えられること、綴られた一文字ひと文字から生きる意味を認識し、力を与えられること、そして、それは神様から生かされているのだということ認識することなどの一連の崇高な目的・プロセスです。

皆様方におかれましては、センターがキリスト教信仰に係る唯一の図書館であることをいま一度ご認識いただき、教会内や地域・職場で接する人びと、家族・親戚や友人・知人の中に視覚障害者がいらっしゃったならば、「センターがあるよ」「利用してみたら」「良い読み物があるよ」「読みたいものがあったら相談したら」などと、夫々の伝手の範囲で伝えていただくことをお願いします。



維持献金自動引き落としサービス「ワイドネット」を開始しました！

三菱 UFJ 銀行を仲介として、維持会員皆様の銀行口座より、毎月または年 1 回の維持献金のお引き落としを自動的に行うサービスです。どの銀行からでもご利用いただけます。必要書類に口座名ご記入・登録印押印が必要となります。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

年末年始休館日のお知らせ

2017年12月28日(木)～2018年1月8日(月)まで

お休みいたします。

製作図書案内 (2017年7月～11月までの新規製作完成図書)



新音訳デイジー図書 (mp3音声版)

1	「生きるに値しない命」とは 誰のことか	カール・ビンディング他	5時間59分	2001	窓社
2	イデオロギーズ	福田和也	12時間57分	2004	新潮社
3	ウエストミンスター大教理問答	宮崎彌男	4時間49分	2014	教文館
4	きょうも幸せです	イ・チソン	5時間15分	2006	アスペクト
5	キリストにあって生きる	高橋めぐみ	4時間23分	2015	一粒社
6	クリスマスの3つの目的	リック・ウオレン	2時間33分	2016	いのち社
7	これでスッキリよくわかる！ 実は知らなかったイスラエル2	川端光生	4時間38分	2015	BFP
8	十字架の黙想 平成版	大槻武二	3時間38分	2017	ロゴス社
9	従順という心の病	アルノ・グリュン	2時間48分	2016	教団出版
10	主よ、私の祈りをお聞きください。	葛井康子	10時間14分	2016	日キ教団
11	ジョン・パニヤンによる祈りの力	L.G.パーカーハート編	4時間31分	2016	いのち社
12	聖書の中の祈り	大島 力	2時間56分	2016	日キ教団
13	創世記 上	車 潤順	7時間16分	2009	サランセム
14	信じるヒント 8	前川隆一	3時間26分	2014	一粒社
15	時にかなって	PBA 企画	2時間37分	2017	いのち社
16	二十世紀の主要な神学者たち	近藤勝彦	6時間34分	2011	教文館
17	雪の中のみかん	岩崎京子	4時間45分	1983	教文館
18	ジャングルのはこぶね	神戸淳吉	3時間52分	1983	教文館
19	人間と宗教	北森嘉蔵	5時間33分	1975	東海大学
20	説教1 赤山講話	バックストン	9時間54分	2015	いのち社
21	まことのぶどうの木	アンドリュー・マーレー	5時間1分	1993	いのち社
22	わたしの心が晴れる	鈴木秀子	5時間20分	2016	七つ森書館
23	私の聖書物語 イースター黙想	宮田光雄	7時間16分	2014	新教出版社
24	私は覚えていない	ウィーダ・セバステイアン	2時間56分	1992	ぬぷん
25	私は教会のメンバーです	トム・S・レイナー	2時間56分	2016	地引網出版



点訳図書

1	現代聖書注解 エステル記	キャロル・M・ヘクテル	4冊	2007	日キ教団
2	現代聖書注解 ホセア書ー叢書	J.リンドバーク	6冊	1992	日キ教団
3	現代聖書注解 ルカによる福音書	F.B.クラドック	9冊	1997	日キ教団
4	新聖書講解シリーズ新約1 マタイの福音書	山口 昇	5冊	1983	いのち社
5	新聖書講解シリーズ新約2 マルコの福音書	泉田 昭	3冊	1996	いのち社
6	あなたらしく生きる	山内英子	1冊	2015	日キ教団
7	争いから交わりへ	ルーテル/カトリック	3冊	2015	教文館
8	イエスとは誰か	高尾数利	5冊	1996	NHK
9	生きる勇気	ティリツヒ	4冊	1995	平凡社
10	「祈りの時」を変える黙想	オスワルド・チェンバース	2冊	2007	いのち社
11	悲しみをみつめて	C.S.ルイス	2冊	1976	新教出版社
12	キリガイ	有馬平吉	4冊	2012	新教出版社
13	苦しみに打ち勝つ知恵	フィリップ・ロー	1冊	1996	いのち社
14	シャロットの姫	アルフレッド・テニスン	1冊	2009	ハベルプレス
15	12の贈り物	S.コンスタンゾ	1冊	2003	ホプラー社
16	十字架の黙想 平成版	大槻武二	2冊	2017	ロゴス社
17	信仰生活の手引き 祈り	左近 豊	2冊	2016	日キ教団
18	信仰生活の手引き 教会	井ノ川勝	2冊	2012	日キ教団
19	信仰生活の手引き 礼拝	越川弘英	2冊	2013	日キ教団
20	聖書に聴く「生と死」	船本弘毅	4冊	2016	教文館
21	統一協会 その行動と論理	和賀真也	8冊	1978	新教出版社
22	何かが起ころうとしている	T.G.ロング	2冊	2010	教文館
23	パウロ 十字架の使徒	青野太潮	3冊	2016	岩波書店
24	悲哀の人 矢内原忠雄	川中子義勝	3冊	2016	かんよう出版
25	日々の祈り	J.H.ジョエツト	2冊	2008	日キ教団
26	待ち望むということ	ヘンリー・ナーウエン	1冊	1998	あめんどう
27	学び直すりタジー	マーク・イーリー	3冊	2015	聖公会出版
28	喜びに生きる知恵	デービッド・アダム	1冊	1996	いのち社
29	ルター自伝	藤田孫太郎訳	2冊	2017	新教出版社
30	私は教会のメンバーです	トム・S・レイナー	1冊	2016	地引網出版



貸出月刊誌 のご紹介

音訊：「信徒の友」「百万人の福音」「キリスト新聞」「ちから」「舟の右側」
その他、改革派関係の会報・機関紙

点訊：「世界キリスト教情報」「いのちのことば」「幸いな人」「リジョイス」
「信徒の友（抜粋版）」「オリーブライフ」

.....



会計報告 (2017年1月～10月まで)

	費目	年間予算	1-10月合計	%
収	献金: 諸教派	1,500,000	719,600	48
	献金: 改革派	6,000,000	2,699,960	45
	献金: 静岡教会	930,000	838,460	90
入	雑収入	50,000	13,717	
	基金繰り出し	1,200,000	1,200,000	
	繰り越し	250,658	250,658	
	収入合計	9,930,658	5,722,395	58
支 出	事業費	2,390,000	1,831,214	77
	対外協力費	165,000	149,570	90
	一般管理費	7,370,000	5,621,159	76
	繰越	0	-1,879,548	
	予備費(含基金)	5,658		
	支出合計	9,930,658	5,722,395	58

皆様の尊いご献金で活動が支えられ、心より感謝いたします。



2017年7月～10月 献金者名

(敬称・回数略)

〈個人〉 青山鶴江、青山昭一郎、石丸新&重子、井上都希子、岩崎容子、内海和子、江口真、大場勝子、大林トヨ子、岡田孝、奥村史枝、尾崎ミサ子、長田満、長村芳子、亀田功治、川上静子、経塚武、桑原健次、小谷和海&洋子、小林英美子、佐藤恵子、塩坂多美子、塩田隆良、杉澤喜美代、杉山清美、高岡茂子、竹熊有可、田中文人、田中雄二、鳥飼富士夫、仲本宗秀、西堀則男、二村厚司、野中稔史、野村純二、長谷川了示、服部たえ子、二木良子、蒔田麻耶、松本紳一郎、

松本芙美、三田村苗美、宮坂和子、村岡真知子、村山暁子、柳沼敏子、矢代由有、矢作正道、山口俊郎、山崎久子、吉田京子、横山米子、渡辺のり子、坂戸教会有志 31 名、犬山教会維持会員、江古田教会維持会員、高蔵寺教会維持会員、静岡教会維持会員、瑞浪教会維持会員、南浦和教会維持会員、吉原富士見教会維持会員、匿名 2 名

<教会> (沖縄ハブ連) ルア教会、(リハビリ同盟) 姫路シロアム教会、(日キ教団) 中静分区婦人会、(ザリ) 浦添ナザレン教会、(団体) B.F.P. Japan

(改革派) 大阪教会執事会、大宮教会、大屋教会、岡山西教会、上諏訪湖畔教会、北沼津キリスト教会、岐阜加納教会、佐久教会、滋賀摂理教会、静岡教会、神港教会、宿毛教会婦人会、鈴蘭台教会、せんげん台教会、善通寺教会、園田教会、津島教会、東京教会、東京恩寵教会執事会、豊明教会、灘教会婦人会、花小金井教会、松山教会、南越谷コイノニア教会、盛岡教会、横浜中央教会、和歌山教会、中部中会信徒研修会委員会、静岡盲婦人ホーム

心より感謝申し上げます。

*** **



*** ** MERRY CHRISTMAS ** **

*** **

製作：静岡キリスト教盲人伝道センター 〒422-8041 静岡市駿河区中田 1-5-21

TEL 054-285-0496 fax 054-285-0746 郵便振替 00870-2-7003

URL <http://www.dct7.net> メールアドレス shizumouden@dct7.net